



もち、やっぱり“ごっつお”



子ども達の名演技に拍手喝采

# 技・人・魅力 ギュッと!

## ～文化祭 コロナ禍乗り越え通常開催～



笑顔が素敵♪姫憂兎



満員御礼 ALL 致芳市



力作ぞろいの「ほどきの会」



大人気の里芋

文化祭も、地区運動会や夏まつり大会同様、各戸からの協力をもちに開催しております。常に見直しをはかりながら、参加したくなる内容を追求していきたいと思えます。皆様のご意見やご要望をお聞かせいただければ幸いです。

今年も19店舗が出店し、会場は色とりどりのテントと軽トラックが並びました。中でも、秋の収穫物を求める人で賑わい、開店早々売り切れとなる店舗もありました。顔が見え会話を楽しみながらの対面販売は、ALL致芳市の魅力でもあります。さらに、致芳小学校PTA役員が中心となって運営している「おさがりフリマ」は3年目の活動となりました。恒例のスキーやチャイルドシートに加え、今年度は新たに、北中学校の制服販売に挑戦しました。高価なものに地区内で譲り合うことを目的としており、「致芳版SDGs」とも言える取り組みとして人気を呼んでいます。

### 秋の収穫祭 ALL 致芳市

今年も、10団体の出演がありました。特に、4年ぶりの出演となった致芳小学校の少年少女五十川獅子踊りは、立見になるほど満員になりました。老若男女の芸達者が出演する芸能発表は、致芳地区文化祭の目玉でもあり、地区外からもファンが訪れます。今後は、各団体の活動の様子などをお知らせし、会員募集につながる情報提示も検討したいと思えます。

### 芸達者大集結! 芸能発表の部

今年も、各サークルや教室で製作している作品が会場を彩りました。特に、農協女性部、岡鼠原婦人会、ほどきの会の工夫を凝らした作品は見応えがありました。近年、出展される方が減少傾向にあります。当館では、ワークショップなどを開催しながら、様々な文化を普及していきたいと考えています。

### 創造の世界観 展示の部

11月3日(金)～5日(日)第45回致芳地区文化祭を開催しました。今年度は、コロナ禍以前の形式に戻し4年ぶりの通常開催となりました。今年度は、市内6館の文化祭をめぐるスタンブラリーも開催され、地区内外から多くの方が来場されました。



文化祭出店 30 数年



好きな花を選んで 寄せ植え教室



匠の技に魅了



心しずめて…お茶席